



### ■攻めの経営のためのキーワード20

VOL.3 No.1

#### 第4回 \* 共同実施JIとクリーン開発メカニズムCDM

共同実施(Joint Implementation: JI)とは、先進国がほかの先進国に技術・資金等の支援を行い、温室効果ガス排出量を削減する事業または吸収量を増加する事業を実施した結果、削減できた排出量をそれぞれの国の温室効果ガス排出量の削減分に再配分することができる制度で、京都議定書の第6条に規定されており、温室効果ガスの削減を補完する京都メカニズム(柔軟性措置)の1つ。

クリーン開発メカニズム(Clean Development Mechanism: CDM)とは、先進国が開発途上国において技術・資金等の支援を行い、温室効果ガス排出量の削減または吸収量を増加する事業を実施した結果、削減できた排出量の一定量を支援元の国の温室効果ガス排出量の削減分の一部に充当することができる制度である。京都議定書の第12条に規定されており、温室効果ガスの削減を補完する京都メカニズム(柔軟性措置)の1つ。

#### ■温室効果ガス削減への取組みの一つとしての排出量取引の例

